

教員氏名	木村 達志	職位	教授
最終学歴	広島大学大学院教育学研究科博士課程後期保健体育科教育専攻単位取得後退学		
学位	博士(保健学)		
役職		委員会	大学院研究科委員会、FD委員会、ゼミ委員会、就職委員会
担当科目	子どもの保健 幼児体育 AB 子どもの健康と安全 保育内容指導法 健康 保育実習Ⅰ、保育実習指導Ⅰ 基礎演習Ⅰ 卒業研究演習Ⅱ、卒業研究		
教科書・教材・教育方法の実践例	1. 保育ライブラリ保育内容・方法を知る 保育内容健康「新版」		
教育研究業績	<ol style="list-style-type: none"> 森本紗貴子、木村達志、記谷康之、保育者における自律的な感情労働の自覚が保護者支援に及ぼす影響—保育者のストレス・効力感の変化に着目して—、労働科学 98 巻, 2 号、2022 Haruchi Namba, Hironobu Hamada, Tatsushi Kimura, Kiyokazu Sekikawa, Norimichi Kamikawa, Hatsumi Ishio-Ueoka, Teruki Kajiwara, Yoshinobu M Sato, Fumiya Aizawa, Takamasa Yoshida, Effects of L-arginine on impaired blood fluidity after high-intensity exercise: An in vitro evaluation, Clin Hemorheol Microcirc. 2022;82(1):1-12 木村達志、森本紗貴子、乳幼児のスマホ等の利用に関する調査研究—利用の実態と保育者が感じる危機感—、桜花学園大学保育学部紀要、第 25 号、2022 木村達志、保育内容指導法（生活と健康）における運動遊びの指導について、桜花学園大学保育学部紀要、第 21 号、2020 木村達志、保育専攻学生の子どもの健康に対する学習について—学習の動機付けと知識の定着—、桜花学園大学保育学部紀要、第 17 号、2018 木村達志、乳幼児および女子大学生における便秘の実態と改善方法について、児童教育研究、第 20 号、平成 23 年 木村達志、女子短期大学生の学生生活が蓄積的疲労感へ及ぼす影響について、学校保健研究、第 55 巻第 2 号、平成 25 年 		
所属学会	日本体力学会 会員（現在に至る） 日本学校保健学会 会員（現在に至る） 日本ヘモレオロジー学会 監事（現在に至る） 日本健康教育学会 会員（平成 25 年 3 月 31 日まで） 日本血管血流学会 理事（現在に至る） 乳幼児教育学会 会員（現在に至る） TEA と質的探究学会 会員（現在に至る） 日本栄養・食糧学会 会員（現在に至る）		

社会的活動	
-------	--